



エコのわスタイル 食の大切さを知ることが生きる軸に

豊島区千早小学校で栄養教諭※1として、給食の献立作り・栄養管理を行いながら、食育に熱心に取り組んでいる嶋崎美香子さんに日々の取組み内容や、食を通して子どもたちに伝えていることをお伺いしました。



🍷 きっかけはお祖父さんの八頭(ヤツガシラ)※2

お祖父さんが農家として八頭を栽培しており、休日に訪ねては、お祖母さん手作りのおいしい煮物を楽しみにしていたという嶋崎さん。そんな体験から学校給食に関わる仕事に就きました。千早小のキャリア教育で6年生の子どもたちに自分の仕事を話す機会があり、「食を通して子どもたちにいろいろなことを伝えたい」という思いを強くし、栄養教諭の資格にチャレンジ。平成24年から現職に。

豊島区立千早小学校 栄養教諭 嶋崎 美香子さん

※1) 栄養教諭: 文部科学省が学校における食育の推進をするために設けた制度。栄養士または管理栄養士の資格を有する正規教員であり、栄養教諭普通免許状(専修、一種、二種)を必要とする。[栄養教諭の人数: 東京都64名・豊島区1名(平成28年度時点)]。
※2) 八頭(ヤツガシラ): 里芋の品種で、頭が八つ固まっているように見えることから八頭と名づけられ、末広ガリの「八」と子孫繁栄の縁起物としておせち料理によく使われる。

🍷 食の楽しさを味わう

栄養教諭の仕事は幅広く、学校給食の栄養・衛生管理から、各クラスへの授業等、学校全体の食育推進の中核を担っています。

給食を通して食に興味をもってもらうと、昨年の冬至の日にはカボチャやレンコン、銀杏など冬至の食材を給食の献立に盛り込み、校内に食材を展示。子どもたちは食材を触っては「銀杏ってくさいね」などと大盛り上がり。また、この日は1年生に冬至の授業を行い、カボチャなどを食べる理由を説明して「今日の給食に入っているから、探してみてね」と伝えました。



嶋崎さんの1年生への冬至の授業の様子。「ユズ湯に入ったことあるかな?」とやさしく声をかける。

🍷 5年生と共にフードロスの学習

総合的な学習の時間に、5年生はフードロスの学習をグループごとに実施。2クラスが12チームに分かれ、フードロスの現状や、残りものの再利用について学習を重ねてきました。昨年12月に開催された「としま食育フェア」では、大人を前に子どもたちが堂々とその成果を発表し、参加者から大きな拍手が。この学習を通して、子どもたちはより積極的に「自分たちができること」を意識するようになり、給食の食べ残しもさらに少なくなったようです。



5年生のフードロスのグループ発表。研究内容やとしま食育フェアでの発表の様子を校内にも掲示。

🍷 子どもたちに伝えたいこと

「子どもの頃、当たり前で祖父母・両親から教えてもらった食のことが、今生きる上での感謝や喜びに繋がっています」と嶋崎さん。日本の季節ごとの行事や旬を楽しむ心が薄れている現代。学校での給食や授業を通して、昔から受け継がれている食文化や食の大切さを伝えていきたいと、日々、奮闘されています。

Vol.4 エコのわブック エコや環境を意識して暮らす『きっかけ』をくれる一冊を紹介します。



フードバンクは、「余っている食べものを困っている人に」という考えから、近年日本でも広がりを見せている活動です。食品会社やスーパー等から出る「まだ食べられるが売ることにはできない食品」をフードバンクの団体が預かり、適切に管理して必要な福祉施設などへ渡します。

著者でジャーナリストの大原さんは、フードバンクの団体にボランティアをしながら、貧困や食の課題をより多くの人と一緒に考えたいと本書を執筆。様々な地域での取組みが紹介され、大きな社会問題に対して、「何もできない」とあきらめるのではなく「できることからまず一歩を」と後押しをしてくれる一冊です。

『フードバンクという挑戦 貧困と飽食のあいだで』 著/大原 悦子 発行/岩波書店

◆ ご意見・ご感想・エコ情報をお待ちしております ◆

はがき、メール、FAXのいずれかで、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・アンケートの答えの他「ご意見・ご感想、エコのわで取り上げて欲しい人や場所、企業、エコに関する情報」などを明記のうえ環境政策課までお寄せください。

宛 先: 豊島区環境清掃部環境政策課
住 所: 〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1
F A X: 03-3980-5134
メ ール: A0029180@city.toshima.lg.jp

★アンケート
「エコのわ 19号」でよかった記事を教えてください。(いずれか1つ)
①表紙 ②「フードロス」って何? ②エコのわスタイル ③エコのわブック

「エコのわ」第19号 平成29年3月3日発行
発行: 豊島区環境清掃部環境政策課 〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1
電話: 03-3981-2771 (直通) FAX: 03-3980-5134
メール: A0029180@city.toshima.lg.jp
制作協力: アオイ環境株式会社



第19号は「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の助成事業です。